**第3学年1組　国語科学習指導案**

**1　単元名・教材名**　本で調べてほうこくする文章を書こう「ことわざについて調べよう」

**2　本時の学習指導**（本時1/14時）

（1）目標

〇ことわざを特徴ごとに分類することを通して、報告文に書く題材を考えようとしている。

（2）評価規準（1時間の授業に即した具体的なもの）

|  |  |
| --- | --- |
| ア　国語への関心・意欲・態度 | オ　言語についての知識・理解・技能 |
| 積極的にことわざカードを分類し、報告文に書く題材を考えようとしている。 | ことわざカードの分類を通して、ことわざやその意味を理解している。 |

（3）準備

・ことわざカード（児童の人数分）　各班分

（4）展開（〇は指導上の留意点、------内は評価を表す）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学習活動 | 学習内容 | 指導・援助と評価の創意工夫 | 時間 |
| 1　本時の学習課題をつかむ。ことわざカードを分類し、ことわざについて知ろう2　四人グループでことわざカードを分類する。〈予想される児童の反応〉・動物が用いられているかどうかでまず分けよう。・教訓と一口に言っても細かく分けられるのではないか。3　分類の結果を発表する。〈予想される児童の反応〉・「河童の川流れ」「猿も木から落ちる」「弘法も筆の誤り」の三つをその道に優れた人も時に失敗するという教訓のグループに分類しました。4　単元の見通しをつかむ。単元のめあてことわざについて本で調べて、友だちにほうこくする文章を書こう5　本時の振り返りをノートに書く。〈児童に書かせる内容〉・分類を通して知ったことわざの中で、最も好きなもの及びその意味・報告文を書くにあたって調べてみたいテーマ | ・学習の進め方・分類の方法・ことわざの特徴ア　グループの中で積極的に自分の意見を発信し、ことわざカードを分類しようとしている。　　　　　　（活動の様子による考察）・他のグループによる分類の方法・単元の流れア　ことわざについての報告文に書く題材を考えようとしている。オ　ことわざカードの分類を通して、ことわざやその意味を理解している。（ノートの記述による考察） | 〇学習の課題を掲示し、ねらいを明確にする。〇前の単元である「言葉を分類しよう」を振り返ることで、どのような視点で分類を行うか考えさせる。〇分類の細かい視点については問わず、自由に分類させる。〇発表はすべての分類を発表するのではなく、一つのグループを取り出しどのような基準で分類したのかを聞く形式で行う。〇発表の際に出てきた様々な分類と次時に行う調べ学習とを結び付けて評価を与えることで、調べる内容の決め方を児童にイメージさせる。〇教科書P 97を見せながら、単元の大まかな流れを確認し、ねらいを明確にする。〇次時以降の学習活動について伝える。 | 5′15′10′5′10′ |

板書計画

ことわざについて本でしらべて、友達に

ほうこくする文章を書こう

ことわざカードを分類し、ことわざについて知ろう。

（児童の発表を板書する）

〈例〉

・かっぱの川ながれ

・さるも木からおちる

・こうぼうもふでのあやまり

→その道に優れた人も時に失敗するという

教訓のグループ